



2016年4月28日

国立研究開発法人建築研究所国際地震工学センター

第132号

〒305-0802 茨城県つくば市立原1 TEL 029-879-0678 FAX 029-864-6777

今月の話題

- スロースリップ現象に関するチャップマン会議出席
- 満開の桜の下で、歌を歌いランチを楽しむ
- お心遣いありがとうございます

研修 データベース

IISEENET(地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)



スロースリップ現象に関するチャップマン会議出席

国際地震工学センター 上席研究員 芝崎 文一郎

平成28年2月22日から25日までメキシコ、イスタパで開催されたスロースリップ現象に関するチャップマン会議に参加し、「ヒクランギ及びメキシコ沈み込み帯におけるスロースリップと大地震との相互作用のモデル化」という題名で、研究成果を発表しました。本会議では、世界中からの多くの研究者によるスロースリップ現象の最新の成果が発表されました。最近の高精度の測地及び地震観測により、多くの沈み込み帯でスロースリップイベント、超低周波微動、超低周波地震が発生していることが明らかにされています。メキシコゲレーロでは、Mw 7.5程度の大規模なスロースリップイベントが3-4年周期で発生しています。またゲレーロには近い将来大地震が起こり得る地震空白域があります

満開の桜の下で、歌を歌いランチを楽しむ

国際地震工学センター 管理室長 山下 崇



は自己紹介があり、また、誕生日を迎えた研修生にはみんなで歌を歌ってお祝いしました。

IISEEの建物の周りには桜の木が多く、その桜の木は、4月初旬に満開になります。ちょうどこの頃は日本の年度初めと重なり、新しい息吹を感じる季節に行われる「花見」は日本人にとって伝統的な季節の風物詩です。人々は家族、友人、勤務先の同僚らと桜の花の下で飲んだり食べたりしながら語り合い、楽しく過

4月5日(火)、IISEEでは、花見ランチ会を開催しました。曇のお天気でしたが、坂本理事長、西山理事をお迎えして満開の桜と和食弁当で大いに盛り上がりました。新しく入ったスタッフの佐藤さん、丸山野さんから



論文募集

IISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。



楽しむのは今です。

連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国でのご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお誘い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp
http://iisee.kenken.go.jp

バックナンバーは下記をご覧ください。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>

ごします。国際地震工学センターの職員も、美しい桜の花の下で研修生と大変よい時間を過ごすことができました。

(この日の花見会には新規採用研修のため出席できませんでしたが、原竜平主事が4月2日付けで管理室に配属されました。よろしくお願ひします。)



お心遣いありがとうございます

2016年4月14日以降、日本では熊本県大分県を中心として震度6~7クラスの地震が複数回起こりました。余震は今も続いております。

IISEEでは、世界中の研修修了生からお悔やみや励ましのメールをいただいております。ありがとうございます。皆様からのお心遣いに感謝でいっぱいです。まだ、被災地ではたいへんな状況が続いておりますが、皆様からのメールが我々スタッフにはとても励みになります。

この場をお借りして心から感謝いたします。

